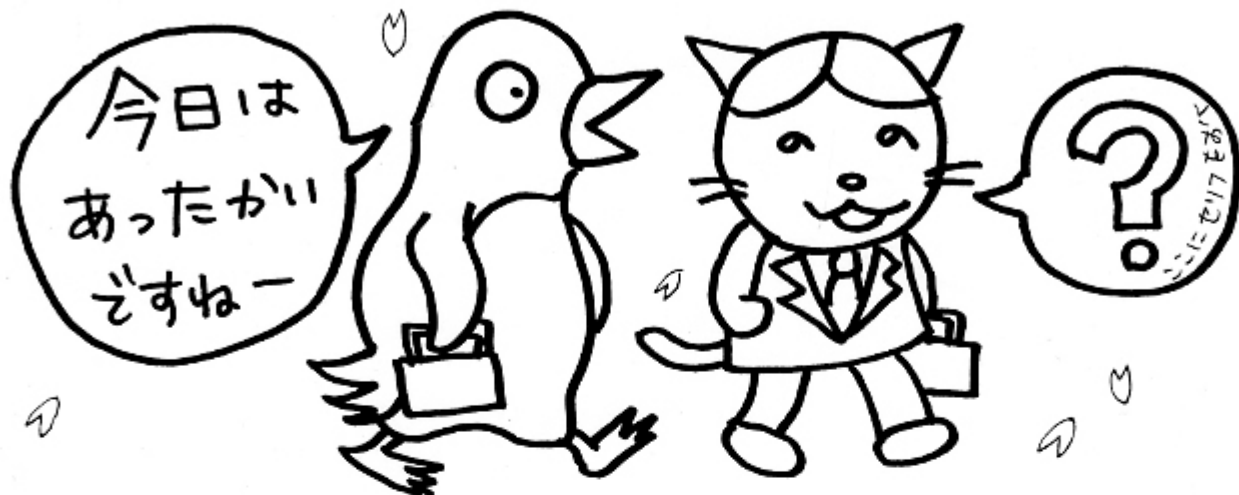


会話のきっかけレシピ通信

第2号
2008.4

場面例 会社にゆくとき、同僚と一緒に、下のように話しかけられた。



そうですね。 あったかい ですねえ	ホント、 もう春ですねー	仕事をばって 遊びに行き たくなさかー	暖かくて気持ち いいですね
ちょっと汗かく ぐらい(の陽気) ですねー	そうだねー 僕は花粉症が あったかくなると タイマン	※あなたなら何て言う？	※あなたなら何て言う？

使い方

- セリフを切り取って「？」の上に置き、それぞれ違う「あいづち」をシミュレーションしてみる。相手との関係や性格をいろいろ想定してみて、せりふによって違和感がある・ないをシミュレーションしてみる。(目上・目下・親しい・顔見知り程度/喋るのが好き・寡黙なタイプ など)
- 自分や周囲の人ならなんて言うか聞いて集めてみる。(何も言わない、もアリ!!)
- この場面で<自分から話し始めるなら何て言うか>も自分や周囲の人と考えて集めてみる。
→こうやっていくつも「会話のきっかけ」をストックしておけば、使いまわし出来て便利。

会話のきっかけレシピ通信 製作: grassgreen

ホームページ: <http://gg.penguinrain.net> (お問い合わせは、こちらのHPのメールフォームよりお願いします)

ぼて君の雑談お悩み劇場

人としゃべるのが苦手
知り合いと一緒にいる場面
つい 避けてしまいます



① 仕事(授業)中は黙って集中してればいいし、用件があって話すのはまあ大丈夫なんだけど...



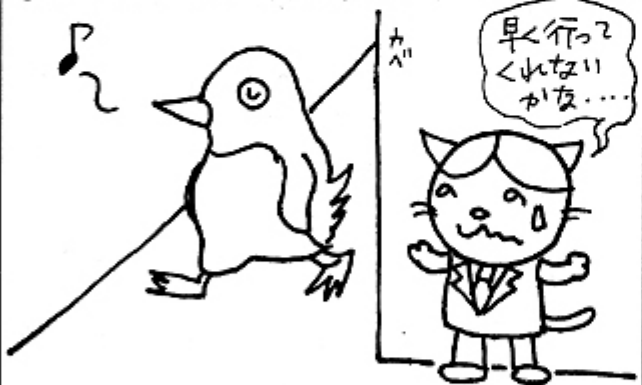
② 「ちょっとした雑談」が苦手な、つい避けてしまう。
例えば、昼休みや休憩時間



③ 行き帰りや場所の移動で一緒になりそうな時



④ 廊下などですれ違いそうな時なんかも...



⑤ でも周囲から見たら感じ悪いだろうし、何より自分が避けて回るのにすごくエネルギーを使ってシンドイ。



コラム: 「最低限これくらいあったら何とかなる」

「会話のきっかけレシピ」は、話し上手になろう!とか、ビジネストーク・異性にモテる会話術を身につけよう!などというのとは趣旨が異なります。

むしろ、人と喋るのが苦手な人が「極力喋らなくて済むためのもの」なんです。最低限このていど喋っておけば、あとは「あの人はああいう人(口数が少ない)だから」で見逃してもらえよ、という。

職場や学校などで人と喋るのは苦手だし、積極的に親睦をはかりたいとも思わないというのは別に悪いことではありません。かといって挨拶・用件以外は「まったく」「ひとつことも」話さないというのは

色々弊害があります。いわゆる「ハウレンソウ(報告・連絡・相談)」というほどでなくても共有しておきたい話題が共有できなくなったりとか。

あと、周囲の人が気を遣うこともあるようです。「あの人は何を考えているか分からない」「もしや自分達を嫌っているのでは」などと。

それでお互いに気まづくなったり、「周囲に嫌われているのでは、イヤな思いをさせているのでは」と自分が不安になったりしないための、まあお守りです。会話が苦手な毎日が億劫な人が、お守りを持つことで少し気楽になってくれたら嬉しいです。